

平成25年度公共事業事後評価調書

1. 事業説明シート(1)

(区分) **国補**・**県単**

事業名	広域営農団地農道整備事業(国補・県単)		事業箇所	甲州市塩山・勝沼町		地区名	東山東部		事業主体	山梨県	
(1)事業着手年度	H1年度		(2)事業期間	H1年度～H20年度		(3)完了後経過年数	5年		(4)総事業費	14,954百万円	
(5)事業着手時点の課題・背景						(8)事業位置図等					
<p>本広域農道が位置する甲州市は、「ブドウづくり1300年」、「ワインづくり130年」の歴史を持ち、国営笛吹川沿岸農業水利事業を基幹とした畑地かんがいの施設の整備により、モモやスモモをはじめとした多彩な果物の高品質で安定した生産体系の基盤が確立され、山梨を代表する日本屈指の果樹産地となっている。</p> <p>しかし、流通面においては、農産物の生産量が拡大する中、特にモモの開花期やブドウ狩りの時期には、県内外からの車が増加するために大型車による農産物の輸送に支障を来していた。</p> <p>このため、一大果樹地帯を北端から南端までを結ぶとともに、「中央道」や「広域農道東山地区」などと連絡することにより、輸送の合理化や沿線農地の利便性の向上、集落間のアクセス向上、さらには、観光客の流入増加を図り、地域農業が持続的に発展するよう事業に取り組んだ。</p>						省略					
(6)事業着手時点で想定した整備目標・効果											
(事前評価未実施)											
<input type="checkbox"/> 主要目標 ・集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上 <input type="checkbox"/> 副次目標 ・歩行者等の安全性の確保 <input type="checkbox"/> 副次効果 ・農林産物の販売促進 ・他事業との一体施工											
(7)整備内容(目標達成の方法)											
農道工 延長L=10,164m、 幅員W=7.0m(車道幅員5.5m) 道路区分 3種4級、 設計速度 40km/h											

評価シート（2）

<p>(4) 社会経済情勢の変化が事業に及ぼした影響 〈 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 〉</p>	<p>(7) 同種事業の計画・調査のあり方の見直しの必要性 〈 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無 〉</p>
<p>① 社会経済状況の変化 ・なし</p> <p>② 関連計画・関連事業の状況の変化 ・なし</p> <p>③ 事業環境等の変化 ・なし</p>	<p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路路肩の保護や土留めの安定を図るため、ブロック積工や転落防止施設が増となり事業費が増額となった。 <p>(具体的反映策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画時において、事前調査等をより一層入念に行い、適切な事業費を算定するよう努める。
<p>(5) 今後の事後評価の必要性 〈 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 〉</p>	
<p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点施設間のアクセス向上により農産物の輸送が合理化されているとともに、観光客の流入も増加するなど十分な効果が発現されているため、今後の事後評価は必要ないと思われる。 <p>□「有」の場合の実施時期及び方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期： 年度 ・方法： 	<p>(8) 事業評価手法の見直しの必要性 〈 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 〉</p> <p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>(具体的反映策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし
<p>(6) 本事業における改善措置の必要性 〈 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 〉</p>	<p>(9) その他特筆すべき事項 〈 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 〉</p>
<p>(理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>(具体的改善策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし <p>(既に実施した改善策の内容と効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・なし

添付資料シート(2)



①【集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上】
広域農道を利用したモモの出荷（集出荷施設から勝沼ICへ）



②【歩行者等の安全性の確保】
歩道が整備され通学の安全が確保された。



③【農林産物の販売促進】
果樹の収穫期には、周辺の観光農園や直売所が賑わいをみせる。



④ 果樹景観が維持されており、開花時期には観光客が訪れる。



⑤ 沿線のサクランボ園の中を抜ける観光バス。



⑥ 農道からの眺望が美しく、ウォーキングイベントには県内外から大勢の人が訪れている。